

めている人達もいます。皆のこの意識の高まりが、CBTやオスキーの結果に繋がればいいなと思います。

この学年は、個性ある人が集まった仲の良い学年なので2014年をいい形で締めくくり、新年からのポリクリを新たな気持ちで始めていきたいです。まだまだ医学的知識も浅く、医師としてのコミュニケーション力も身につけていませんが、皆様どうかご指導よろしくお願い致します。



3年次の近況報告

新 崎 綾 (3年次)

こんにちは、3年次の近況報告をさせていただきます、3年次長の新崎です。

9月、西医体も終わって、夏休みが明け、それでもうだるような暑さの残る沖縄。まだまだ夏は終わらない！と思っていたのですが、薬理の試験、病理の試験、と試験に追われているなか、日が落ちるのがいつの間にか早くなりゆく日々。

合間に挟まる琉大祭の準備もろもろ、鬼のように忙しかったような9月。多くの部活が、幹部を交代し、新体制として動き始めた9月。気づかないうちに夏が終わり、冷え込んでいく夜に短い秋を感じ始めた9月。師走顔負けに駆け抜けていった長月を乗り越えて初めて、文化的最低限の生活に戻れたような気がしています。

そんな3年次は、薬理、病理といった基礎医学の集大成ともいえる科目を乗り越え(一部、乗り

越え途中)、晴れて臨床の講義が始まりました。

いままでとはまた性質の異なる授業に刺激をうけつつ、また一步一步医者へと近づいているような気がします。

一方で、臨床の講義は日程の変更が基礎とはくらべものにならないくらい多いですね。

掲示物だけだと見落としがちだったので、この学年では掲示板に時間割を張り付けて変更を書き込めるようにしてあります。学務からの変更を毎日確認し、時間割に反映してくれる学士のK藤さんには大変お世話になってます。

そんなK藤さんの作業風景の写真とともに近況報告を終わります。



2年次の近況報告

森 澄 生 (2年次)

こんにちは、2年生の森澄生と申します。長い夏休みも終わり、早いもので2年次もあと4か月余りを残すのみとなりました。前学期では、解剖、生化学、神経解剖、などの基礎科目を履修し、後学期では引き続き基礎の発生、細菌、免疫などの講義がスタートしています。昨年カリキュラムが変更になり、我々の年代から従来よりも早いペースで基礎医学の単位を履修していることになります。あの長く体力・精神的に厳しい中で多く

を学んだ解剖実習も終わり、医学部生としての自覚が芽生え、クラス全体の結束力も高まり、今学期はよりいっそう医学を学ぶことに真摯な気持ちで取り組んでいけそうです。

私事ですが、私はこの4月に学士編入生として入学し、それからまだ半年程しか経過していません。入学してからというもの早速クラスメートの方々が歓迎会を開いてくれ、常にアットホームな雰囲気を作ってくれ、毎日の生活が楽しく充実しています。試験前には特に気にかけて頂いて、勉強会に誘ってもらったり、まとめプリントを作製・共有してくれたり、皆の協力がなければ落